

1795年、大航海時代が終わりポルトガル・オランダの力が衰退するとともにイギリスが台頭し始め、1786年にイギリスは東インド会社を作り、1824年には英蘭協定を締結しマラッカ海峡をはさみ東のマレーシアをイギリス領、西をオランダ領になる

ここからイギリスによる150年近い植民地統治がはじまる

1821年 クダ・スルタン国はシャムに征服され、統治された。

1909年 英泰条約によってクダ・スルタン国はイギリスに移譲されイギリス領マラヤになる

1941年 日本軍がコタバル近郊に上陸 (マレー作戦)。太平洋戦争の開戦に巻き込まれ1942年 日本軍がマラヤ及び北ボルネオ全域を占領。クダ王国はシャムの占領下、その他の地域は日本軍の軍政下に入る、その後

1945年太平洋戦争の終結に伴い、マラヤ・北ボルネオがイギリスの支配下に復帰した

そして1946年 イギリスがマラヤに有するクダ・シンガポール以外の植民地の集合体としてマラヤ連合が発足。1957年マラヤ連邦はイギリス連邦の一員として独立を達成した。1963年、マラヤ連邦はシンガポール、サラワク、英領北ボルネオ(サバと改称)と新たな連邦を結成し、マレーシアが成立した北ボルネオのサラワク王国がイギリス領サラワクになるが連邦発足直後からマラヤ危機が発生した

マラヤ連合

マラヤ危機



が起き、死傷者を出す暴動にまで発展する。その後、文化的な違いから融和は不可能として、1965年シンガポールはマレーシア連邦から追放される形で分離独立した。

1968年から3年間 共産主義者の反乱な悩まされたりマレーシア史上最悪の民族衝突であるマレー人と中国人の間の衝突5月13日事件が起きる。
この暴動はほぼ1日で終息したが、銃撃や放火などによって暴動発生後の数日間で死者196人、負傷者439人の犠牲者を出す大惨事がおきたりもしたが、現在のマレーシアに落ち着いている

参考資料

<https://www.y-history.net/appendix/wh0503-018.html> 世界史の窓

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%9E%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%82%B7%E3%82%A2%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2> ウィキペディア

https://ryuoki-archive.jp/columns/d_columns/2376/ 琉球王国交流・近代沖縄資料

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/world_info/asia/malaysia/index.html#:~:text= 探検しよう！,みんなの地球